

須坂市教育委員会 7 月定例会 会議録

1 日 時 2022 年 7 月 28 日（木）午後 2 時 00 分 ～午後 4 時 00 分

2 場 所 須坂市消防本部 3 階会議室

3 出席した委員 教育長 小林 雅彦
教育長職務代理者 二ノ宮邦彦
教育委員 土屋 保男
教育委員 山下美知子

4 説明のため出席した職員

教育次長	清水 秀一
学校教育課長	中村 健司
人権同和教育課長	丸山 絵里
学校給食センター所長	牧 俊彦
文化スポーツ課長	峯村 清一
生涯学習推進課長	寺澤 勝志
主任指導主事	後藤 昭彦
指導主事	宮崎 健
指導主事	松木 智子

5 事務局出席職員

庶務係長	小林 貴彦
庶務係	土屋 真由

6 本日の会議に付した事項

1 学校等の状況報告について

2 議 題

議案第 32 号 須坂市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について

議案第 33 号 須坂市文化財取得審査委員会の委嘱及び同書記の任命について

議案第 34 号 絵画の取得に係る須坂市文化財取得審査会への諮問について

3 協 議

(1) 「教育の窓」

4 一般行政報告

- (1) 教育長出席行事の報告について
- (2) 行事共催等承認の報告について
- (3) 令和4年6月定例会一般質問の報告について
- (4) 新型コロナウイルス発生・対応状況について
- (5) その他

5 その他

- (1) 教育委員会行事予定について
- (2) 須坂市教育委員会主催・共催大会等への出席について
- (3) 2022年度小・中・支援学校運動会、学校祭出席について
- (4) 2022年度人権教育講座の開催について
- (5) 戦時中ポスター及び「写真週報」の展示について
- (6) その他

教育長が開会を宣した。

1 学校等の状況報告について

教育長が説明を求めた。

(1) 主任指導主事が学校等の状況について説明した。

- ・児童生徒数について、先月比は中学校1名増、小学校増減なし。
- ・学校の事故報告について現在までに17件報告あり。
- ・児童生徒の欠席状況について、6月末現在不登校数が小学校6人、中学校31人報告を受けている。
- ・新型コロナウイルスによる臨時休校・学年・学級閉鎖等の状況について、1学期では臨時休校1校、学年閉鎖8校、学級閉鎖37学級。

(2) 指導主事が教育相談について説明した。

- ・昨年度の申込は73名。今年度は現時点で49名。
- ・来入児は、特別支援学校3名、特別支援学級2名、言語通級指導教室1名となっている。

2 議 題

議案第 32 号 須坂市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について

議案第 33 号 須坂市文化財取得審査委員会の委嘱及び同書記の任命について

議案第 34 号 絵画の取得に係る須坂市文化財取得審査会への諮問について

教育長からの求めで各課長が説明した。

教育長：

- ・今回の文化財取得に関して、委員だけでなく事務局からでも結構なので意見をお聞きしたい。

学校教育課長：

- ・取得した場合、どのように活用をするのか。

文化スポーツ課長：

- ・日本画は同じ作品を 1 年中展示ができず、展示できるのは 1 ヶ月程度。今回の 3 点も、それぞれの花が咲く時期に合わせてや、同時に展示する等考えている。現在収蔵している作品も、年 6 回展示替えを行いながら、クラシック美術館に展示している。
- ・11 月頃に岡氏の卒寿展をクラシック美術館にて計画している。今回購入予定の「華園三題」は、購入しなかった場合も借用し卒寿展にて展示をする予定。

委員：

- ・岡氏は須坂市との関わりが強い人物なのか。

文化スポーツ課長：

- ・都市計画道路をあけるにあたり、当初クラシック美術館は解体予定であったが、岡氏が偶然立ち寄り、岡氏の生家に似ていてすばらしい建物であるということで解体せず、そこから須坂との縁が始まった。
- ・クラシック美術館として活用するにあたり、展示物があまりなかったのも、岡氏から様々なものを寄附いただき活用を図ってきた。
- ・今回の作品について、岡氏の提示価格は 600 万円。これが妥当なのかについても、文化財取得審査会で諮る。
- ・購入経費については、ふるさと納税型「クラウドファンディング」を活用し、賛同いただいた方からの寄付金の一部を充てる。7 月 28 日現在、2 億 131 万円集まっている。

教育長：

- ・残った金額はどうするのか。

文化スポーツ課長：

- ・返礼品の経費を除くと 9000 万円程度残る。クラシック美術館やその他文化施設の改修等に活用したい。
- ・全部は今年度使いきれないため、絵の購入金額と修繕費を 1500 万円程度補正で計上し、残りは積み立てて来年度以降活用していきたい。

教育次長：

- ・文化財取得審査会の委員について、平塚市美術館の方はどのような経緯で選ばれたのか。

文化スポーツ課長：

- ・東京の近代美術館の学芸員に依頼したが、都合がつかなかった。話の中で、平塚市美術館の方が岡氏の絵画について詳しいと伺い、依頼をした。

委員：

- ・文化財取得審査会の委員について高島屋の方はどのような経過で選ばれたのか。

文化スポーツ課長：

- ・高島屋にて岡氏の作品を取り扱い展覧会を行っているが、その美術担当であることから選出した。

委員：

- ・学芸員なのか。

文化スポーツ課長：

- ・学芸員かどうかは把握していない。美術担当という点で選出した。

教育長：

- ・購入理由に「市民に身近で日本画を鑑賞する機会を提供し、子どもたちの情操教育にも資する」と記載したが、子どもたちの情操教育に資する方法として何か考えているのか。

文化スポーツ課長：

- ・クラシック美術館の岡信孝記念展示室のオープニングセレモニーの際、高校生に岡氏のワークショップのようなものを開催した。今回も同じようにするかは未定であるが、卒寿展に合わせて何かしら実施したい。

主任指導主事：

- ・日本画の性質上、通年で展示できないというが、来館した際に目的の作品が見られないというのは残念に思う。展示ができない期間はレプリカを作成し展示するということとはできないのか。

文化スポーツ課長：

- ・精巧に作るとかなり費用がかかる。程度により金額が変わってくると思うので、調べてみる。
- ・現在母屋に展示を予定している。大きな作品なので、レプリカでもあれば絵になるかと思う。

教育長：

- ・情操教育に資する部分については、今後、教育委員会全体で考えていかなければならない。例えば安曇野市のように、美術館の枠を超えて本物を子どもたちに見せているところもある。それらも参考にしながら検討していく必要がある。

文化スポーツ課長：

- ・岡氏の作品は大きいもの小さいもの色々ある。
- ・例えば、美術の時間に学校にて活用していただくこと等が可能か検討したい。

各議題について、それぞれ承認された。

3 協 議

(1) 「教育の窓」について

教育長が説明を求め、委員が発表した。

4 一般行政報告

(1) 教育長出席行事の報告について

教育長が主だった出席行事について説明した。

(2) 行事共催等承認の報告について

教育長が説明を求め、学校教育課長が説明した。

- ・共催事業 2 件、後援事業 21 件、不承認 1 件。内 5 件新規。

(3) 令和 4 年度 6 月定例会一般質問の報告について

教育長が説明を求め、教育次長が説明した。

(4) 新型コロナウイルス発生・対応状況について

教育長が説明を求め、学校教育課長が説明した。

- ・修学旅行中に家族の感染が判明し、生徒が濃厚接触者になった事例があった。
- ・夏休み期間中の感染状況の報告については、学校に連絡するよう保護者にお願いした。

(5) その他

なし

5 その他

(1) 教育委員会行事予定について

教育長が説明を求め、各課長が説明した。

(2) 須坂市教育委員会主催・共催大会等への出席について

教育長が説明を求め、学校教育課長が説明した。

(3) 2022 年度小・中・支援学校運動会、学校祭出席について

教育長が説明を求め、学校教育課長が説明した。

(4) 2022 年度人権教育講座の開催について

教育長が説明を求め、人権同和教育課長が説明した。

(5) 戦時中ポスター及び「写真週報」の展示について

教育長が説明を求め、文化スポーツ課長が説明した。

- ・ポスター20 点、写真週報は 40 点ほどを上高井郡役所にて展示。

(6) その他

なし

教育長が閉会を宣した。